

による。

(会 計)

第21条 毎年度の予算決算は評議員会の承認を経て、総会に報告されるものとする。

2 本会の会計年度は1月に始まり12月に終わる。

第22条 新潟歯学会賞をおく。

2 本賞の選考規定については別に定める。

(事 務 所)

第23条 本会は新潟大学歯学部事務局をおく。

(改 則)

第24条 本会会則の改正は総会において、出席会員の3分の2以上の承認を必要とする。

付 則

本会は第1回総会において制定され、1968年1月1日より適用する。

改 正

2014年4月19日総会にて一部改正。

2024年4月13日総会にて一部改正。

新潟歯学会雑誌編集規定

1. 本誌に発表する論文は、本会の目的に達し、未公開のものに限る。また、本誌への投稿は本学会会員に限る。ただし編集委員長が認めた場合はその限りではない。

2. 本誌の欄を次のように分ける。総説、原著、臨床、臨床病理検討会レポート、最近のトピックス、学会抄録、その他。

(1) 総説は編集委員会の依頼によるもので、原則として400字詰50枚程度(図表を含む)とし、掲載料は無料とする。

(2) 原著は印刷頁4頁(図表3コ以内)までを無料とし、超過した分および別刷代については、実費を著者負担とする。

(3) 総説、原著以外は、印刷頁2頁(図表3コ以内)までを無料とし、超過した分および別刷代については、実費を著者負担とする。

(4) 学会講演抄録は新潟歯学会の総会および例会の講演抄録とする。

(5) 掲載は原則として受付順とするが、原稿の採否および編集は新潟歯学会雑誌編集査読委員会に一任されたい。

新潟歯学会雑誌投稿規定

1. 和文原稿は、MS Wordや一太郎を使用し、A4判用紙に横書きで作成する。表記はひらがな、現代仮名遣いを用い、わかりやすい文章で記す。フォントはMS明朝体およびTimes New Roman、文字サイズは10.5ポイントとし、1ページあたり25字×45行(計1,125字)を基本とする。

表題、著者、所属(主任、指導者名)を和文、英文でつける。特別な術語以外は、当用漢字の範囲にとどめ、区切句読を明らかにし、改行の際は1字さげて書き始める。

5語以内のキーワード(和語または英語)を記入する。

原著および臨床論文においては目的、方法、結果および結論

を400～600字にまとめた和文抄録ならびに250語程度の英文抄録をつける。

原稿と抄録に加え、それらと同一内容を記録した電子媒体(CD-R ないし DVD-R)を添付する。添付の条件については別に定める。

2. 英文原稿は、A4版タイプ用紙を用い、ダブルスペースでタイプする。

表題、著者、所属(主任、指導者名)を英文、和文でつける。

5語以内のキーワード(英語)を記入する。

なお、原著および臨床論文においては250語程度の英文抄録ならびに400-600字程度の和文抄録をつける。

電子媒体の添付については前記1に準ずる。

3. 原稿は、校正刷りに関して内容の改正を要しないように充分推こうの上提出されたい。

なお、著者による校正は、原則として2校までとし、その際には字句の著しい変更、追加、削除は認められない。

4. 外人名は原名綴りのままでかき、その他の外国名は原字または片かなでかくこと。わかりやすいブロック体(またはタイプ)とする。

5. 表、図(写真含む)は、それぞれ用紙サイズをそろえてB5版またはA4版用紙を用いて1枚に1点ずつ明瞭に作成し、縮小率を明記すること。図・表挿入箇所を本文欄外に朱書する。図・表の最大印刷寸法は別に定める(投稿の手引きをご覧ください)。

総説におけるカラー写真は1頁までを無料とし、総説以外のカラー写真は著者負担とする。

6. 引用文献は引用順に番号を付し本文のおわりにまとめ、次の記載法による。

雑 誌：著者名(欧文名は、Medlineに準ずる)、表題、雑誌名(正式な略誌名、たとえば日本医学図書館協会目録およびIndex Medicusによる誌名を使用)、巻、頁(始めと終りの頁)、年。

1) 藤田恒太郎：歯の計測基準について。人類誌、61：27-32, 1949.

2) Schultz-Haudt SD and Scherp HW : The production of chondrosulfatase by microorganisms isolated from human gingival crevices. J Dent Res, 35 : 299-307, 1956.

単行本：著者名、書名、版、引用頁、発行社、発行地、発行年。

3) 秋吉正豊：歯周組織の構造と病理。274-277頁、医歯薬出版、東京、1968.

4) DeRobertis EDP, Nowinski WW and Saez FA : Cell biology. 4th ed, p 166-185, WB Saunders Co, Philadelphia and London, 1965.

5) 中尾 真：膜の機能。「生体膜の生化学」小田琢三、佐藤了、中尾真(編)、64-65頁、朝倉書店、東京、1969.

6) Bowen WH : Dental caries in monkeys. In advances in oral biology, ed Staple PH, Vol 3, p 185-216, Academic Press, New York and London, 1968.

省略のピリオドは省く。

英文原稿における引用文献も和文原稿に準じるが、和文引用文献は最後に (in Japanese) を付記する。

7. 度量衡の単位は, m, cm, mm, μm , ℓ , $\text{m}\ell$, $\mu\ell$, kg, g, mg, μg 等を用いる。
8. 本誌掲載の著作物の著作権, 複製権および公衆送信権は新潟歯学会に帰属する。
9. 原稿の送り先

〒 951-8514 新潟市中央区学校町通 2 番町 5274 番地
新潟大学歯学部内
新潟歯学会編集幹事 宛

投稿の手引き

〈投稿票について〉

論文投稿時に投稿票を添付してください。投稿票は、原稿募集のサイト (<https://nds.dent.niigata-u.ac.jp/genkou.html>) 内の「原稿投稿票」 (<https://nds.dent.niigata-u.ac.jp/genkou.doc>) にありますので記入し、論文と一緒に提出してください。特に筆頭著者と連絡担当者が異なる場合は、連絡先を忘れず記入してください。また、別刷の希望、著者負担分請求方法についても記入してください。

〈承諾書について〉

論文投稿時に著作権に関わる委任承諾書を提出してください。承諾書原稿募集のサイト (<https://nds.dent.niigata-u.ac.jp/genkou.html>) 内の「承諾書」 (<https://nds.dent.niigata-u.ac.jp/syoudaku.doc>) にあります。

〈投稿方法について〉

新潟歯学会では原稿、抄録および図・表は電子メールでの提出を基本としますが、CD-R (DVD-R) あるいは USB メモリで提出も可能です。原稿提出時は、Word および PDF の両方を提出してください。その他の媒体を希望の方は編集係までお尋ねください。

〈入力・投稿時の留意事項〉

1. ファイルは英文抄録、本文、文献、(付表、付図：MS Word や一太郎の場合) を一つのファイル (保存形式を明記) とした方が便利ですが、付表、付図を別のソフト (MS Excel, MS Power point, Adobe Photoshop など) で作成した場合は、保存形式を明記して別ファイルとしても結構です。図や写真は、TIFF, JPEG あるいは PNG 形式で保存し、画像解像度について

ては写真の場合 300dpi 以上、線画の場合 1,200dpi 以上にしてください。

ファイルはわかりやすい名前 (投稿者氏名_原稿、投稿者氏名_付表、投稿者氏名_付図など) をつけてください。

2. CD-R 等で投稿する場合は、投稿者の氏名、所属および OS を記録メディア表面に油性ペンで明記してください。投稿データについては、本文は MS Word、または一太郎、表については MS Excel または MS Word、写真および図は TIFF, JPEG あるいは PNG 形式で作成してください。

使用した PC の OS を明記し (Windows 10, Windows 11, MacOS 11, MacOS12, MacOS13, ならびに MacOS14)、**必ず出力紙 (紙媒体) を添付してください。**

3. 事前にファイルの整理を行い、不要なデータが残っていたり、必要なデータが抜けていたり、データの順序がバラバラであったりしないようにしてください。
4. ファイルのリストを添付してください。データの順序が異なる場合は、リスト上に番号をつけてください。
5. データは必ずバックアップをとってください。
6. 数字・英文は半角で入力し、字詰めは一定にしてください。
7. 改行マークは、段落の最後のみに入力してください。
8. 外字 (JIS 第一水準、第二水準以外の文字) および修飾文字は、出力の際に正しく出ませんので、校正原稿で赤字で記入してください。
9. 記録メディアは、傷めることのないようケースに入れて、ボール紙で包むなどしてください。

〈図表の大きさについて〉

図・表の最大印刷寸法は、16.7×20.5 cm です。これは、A4 版での最大寸法ですので縮小率記入の際にご注意ください。

〈英文抄録等について〉

和文論文では、和文題名、和文著者名、英文題名、英文著者名、英文抄録・和文抄録、本文の順に掲載し、英文論文では、英文題名、英文著者名、英文抄録、和文抄録、本文の順に掲載します。原稿の順番をこれに揃えてご提出ください。

〈別刷りにについて〉

1. 別刷りは、すべて著者負担になります。別刷りの希望数、表紙付きか否か等が投稿時に不明な場合は、必ず最終校正までに申し込んでください。
2. 別刷り希望の場合、最少部数は 50 部です。

— 複写される方へ —

本誌に掲載された著作物を複写したい方は、(社)日本複写権センターと包括複写許諾契約を締結されている企業の方でない限り、著作権者から複写権等の行使の委託を受けている次の団体から許諾を受けてください。

〒107-0052 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

学術著作権協会

電話 (03) 3475-5618 FAX (03) 3475-5619

E-mail : info@jaacc.jp

著作権の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、直接本会へご連絡ください。

— Notice about photocopying —

In order to photocopy any work from this publication, you or your organization must obtain permission from the following organization which has been delegated for copyright clearance by the copyright owner of this publication.

Japan Academic Association for Copyright Clearance, Inc. (JAACC)

6-41 Akasaka 9-chome, Minato-ku, Tokyo 107-0052 Japan

Phone 81-3-3475-5618 FAX 81-3-3475-5619

E-mail : info@jaacc.jp

新潟歯学会雑誌の原稿募集

新潟歯学会雑誌を刊行します。奮ってご投稿ください。その際、投稿規定に従うようご注意ください。

第五十六巻一号

発行予定日 2026年7月13日(月) 予定

原稿締切 2026年4月3日(金) 予定

詳細は追ってホームページで案内します。

(<https://nds.dent.niigata-u.ac.jp/genkou.html>)

原稿送付先：〒951-8514 新潟市中央区学校町通 2-5274

新潟大学大学院医歯学総合研究科

包括歯科補綴学分野内

新潟歯学会編集係

長谷川 陽子 宛

(cem17150@dent.niigata-u.ac.jp)

新潟大学学術リポジトリについて

発行より5年が経過した新潟大学歯学会雑誌の内容は、新潟大学学術リポジトリに登録されます。新潟大学が生産した学術論文等の教育研究成果をサーバに登録・蓄積して広く世界に公開・発信するために登録するものです。会員・著者の皆様にはご理解ご協力のほどよろしく御願いたします。

新潟大学学術リポジトリ・ホームページアドレス

<http://dSPACE.lib.niigata-u.ac.jp/dSPACE/>

新潟歯学会の演題募集

下記の日程で令和8年度第59回新潟歯学会総会および第1回例会を開催します。

奮ってご応募ください。なお、筆頭を含めたすべての演者は新潟歯学会会員に限ります。ご注意ください。

第59回新潟歯学会総会

開催日：2026年4月18日(土) 予定

演題募集締切：2026年2月20日(金) 予定

第1回例会

開催日：2026年7月11日(土) 予定

演題募集締切：2026年5月19日(火) 予定

正確については、新潟歯学会ホームページにてご確認ください。

演題申し込み：オンライン登録となります。

<http://sksp.jp/nds/index.jsp>

問い合わせ先：新潟大学大学院医歯学総合研究科

歯周診断・再建学分野

新潟歯学会集係幹事

野中 由香莉 (aoki@dent.niigata-u.ac.jp)

承諾書

新潟歯学会
編集兼発行人殿

令和 年 月 日

私は、新潟歯学会雑誌の定める投稿規程および著作物に関する著作権規定により、下記の著作権、複製権および公衆送信権行使にかかわる諸手続きを委任することを承諾します。

著者 _____

題名 _____

氏名 _____ 印 _____ 印 _____ 印
_____ 印 _____ 印 _____ 印

注 著者が複数の場合は全員が署名、押印してください。
投稿の際には、必ず本承諾書を原稿に添付してください。